

週報 みえぎよれん

-浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌-

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ (<http://www.miegyoren.or.jp/>) での閲覧を推奨します (PDF ファイル)。

海難救助講習会 開催

-10/14 伊勢鳥羽地区・10/17 伊勢湾北中部地区-

10月14日(土)に松阪漁協(主催:伊勢・鳥羽地区海難救助連絡協議会※)、17日(火)に鈴鹿市漁協(主催:伊勢湾北中部地区海難救助連絡協議会※)で海難救助講習会が開催された。

海上保安部より来年の2月からのライフジャケットの着用義務化を中心に、点検方法や正しい着用方法についての講習が行われた後、落水した際に自力で乗船するための縄梯子作りやライフジャケットを着用した落水訓練も行われた。

担当者は「今後も海上保安部や警察、消防と協力して海難事故がゼロになるように尽力していきたい」と話していた。



マリーナ河芸海浜清掃

- 第 2 回 白森仲人プロジェクト -

10月14日(土)津市・マリーナ河芸において、第2回白森仲人プロジェクトとして海浜清掃が開催され、白川町森林組合や地元白塚漁協など約100名が参加した。(主催:岐阜県白川町)

三重漁連では、岐阜県において『山・川・海をつなぐ未来の森林造成運動』を平成9年度より展開しており、海山交流事業として昨年よりこのプロジェクトが始まった。

開会のあいさつでは、三重漁連服部常務理事が「美しい海岸を保全する海浜清掃活動を通して、参加者一体となり、その思いを共有できれば」と話し、その後、約1時間かけて海岸線に打ち上げられた流木ゴミやペットボトル、空き缶などを拾い、不燃物、可燃物に分別されたゴミは約200袋に上った。

10月28日(土)には、水産関係者約60名が岐阜県白川町で森林整備活動を予定している。



平成 29 年 10 月 27 日 金曜日

岐阜県 JA 女性連絡協議会・
鳥羽地区漁協女性部連絡協議会
- 岐阜県・大垣市で視察交流会を開催 -

鳥羽地区漁協女性部連絡協議会は、10月17日（火）岐阜県・大垣市にて、岐阜県JA女性連絡協議会との視察交流会を開催し、約35名が参加した。

JAにしみのファーマーズマーケットを視察後、大垣市西部研修センターにて交流会が開催され、両会長のあいさつの後、組織の紹介や活動内容を紹介しあい、それぞれの悩みや今後の活動について意見交換を行った。

参加者からは「この交流を続けていき、いつかは農産物と水産物のコラボ商品を作りたい」との声が上がり、近い将来には協力して何か形に残せたらと思いを馳せた。



小学生たちが漁業体験 (°))<<
- 10/12~13 南伊勢町・神前浦 -

10月12日（木）～13（金）南伊勢町・神前浦にて、津田学園小学校が実施している宿泊行事「汐の学校」の中で漁業体験が行われた。

小学生たちは、伊勢マグロの養殖場

第 132 号

（（株）ブルーフィン三重）での餌やり体験や水揚げの様子の見学の後、2日間にわたり入れ替えで船釣り体験や南伊勢町の沖の海水を使った塩づくりを体験した。

自分たちで釣った魚は捌いて 2 日目の昼食となり、海の恵みを存分に堪能していた。



【主な予定】

○10月28日（土）

森林整備活動（岐阜県白川町）

○10月30日（月）～31日（火）

全国漁港漁場大会（岩手）

○11月4日（土）

南伊勢おさかなフェスタ（南伊勢）

尾鷲さかなまつり（尾鷲）

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。